



352

油圧ショベル

技術仕様

コンフィギュレーションおよび機能は地域により異なります。利用可能かどうかは、地域の Cat® ディーラにお問い合わせください。

目次

仕様	2
エンジン	2
旋回機構	2
質量	2
トラック	2
駆動系	2
油圧システム	2
整備交換時の容量	2
規格	3
騒音性能	3
エアコンディショニングシステム	3
運転質量および接地圧	4
主要コンポーネント質量	5
寸法	6
作業範囲および掘削力	8
バケット仕様および互換性	9
一般的な積込み杯数のマッチングガイド	9
アタッチメント適合ガイド	10
標準およびオプション装備品	11
キャブオプション	13
ディーラ装着のキットおよびアタッチメント	14
352 環境に関する宣言	15

352 油圧ショベル仕様

エンジン

エンジンモデル	C13B	
定格出力 (ネット)		
ISO 9249	330 kW	443 hp
ISO 9249 (DIN)	449 hp (メートル単位)	
エンジン出力		
ISO 14396	332 kW	445 hp
ISO 14396 (DIN)	451 hp (メートル単位)	
内径	130 mm	5 in
行程	157 mm	6 in
総行程容積 (排気量)	12.5 L	763 in ³
バイオディーゼル対応	B20 まで ⁽¹⁾	

- 米国 EPA Tier 4 Final、EU Stage V、および日本 2014 年排出ガス基準に適合。
 - 標高 4,500 m (14,760 ft) まで運転可能。ただし、標高 2,600 m (8,530 ft) を超えるとエンジン出力は低下します。
 - 公称出力は、製造時点でも有効な指定規格の下で試験した場合の値です。
 - 定格出力 (ネット) は、エンジンにファン、エアクリーナ、マフラー、およびオルタネータが装備された状態でエンジン回転数を 1,700 rpm にした場合にフライホイール部で得られる出力です。
 - ⁽¹⁾ CAT ディーゼルエンジンでは、ULSD (硫黄含有量が 15 ppm 以下の超低硫黄ディーゼル燃料) または次を上限として、より低い炭素強度燃料を混合した ULSD** を使用する必要があります。
 - ✓ 最大 20% のバイオディーゼル FAME (脂肪酸メチルエステル) *
 - ✓ 最大 100% の再生可能ディーゼル、HVO (水添植物油)、および GTL (ガス液化) 燃料
- 適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせいただくか、『Caterpillar 推奨の機械油水類』(SEBU6250)を参照してください。
- * 後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大 100% のバイオディーゼルを使用できます (混合率が 20% を超えるバイオディーゼルの使用については、Cat ディーラにお問い合わせください)。
- ** 排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。

旋回機構

旋回速度	8.3 rpm	
最大旋回トルク	189 kN·m	139,000 lbf·ft

質量

運転質量	48 500 kg	106,900 lb
------	-----------	------------

• ロングアンダキャリッジ、リーチブーム、R3.35TB (10 ft 6 in) アーム、ヘビーデューティ油圧ショベル (HDX) 1.90 m³ (2.48 yd³) バケット、600 mm (28 in) ダブルトリプルグローサシュー、9.8 mt (21,605 lb) カウンタウエイト。

運転質量	51 600 kg	113,800 lb
------	-----------	------------

- ロングアンダキャリッジ、リーチブーム、R3.35TB (10 ft 6 in) アーム、HDX 2.10 m³ (2.75 yd³) バケット、600 mm (28 in) ダブルグローサシュー、9.8 mt (21,605 lb) カウンタウエイト。

トラック

標準トラックシュー幅	600 mm	24 in
オプショントラックシュー幅	750 mm	30 in
シューの数 (片側)	52	
トラックローラの数 (片側)	9	
キャリアローラの数 (片側)	2 - 固定ゲージ足回り 3 - 可変ゲージ足回り	

駆動系

最大登坂能力	35 %/70 %	
最高走行速度	4.5 km/h	2.8 mph
最大けん引力	351 kN	78,908 lbf

油圧システム

メインシステム - 最大流量 (作業時)	779 L/min (389 × 2 ポンプ)	206 gal/min (103 × 2 ポンプ)
最大圧力 - 装置 - 作業装置	35,000 kPa	5,076 psi
最大圧力 - 装置 - リフトモード	38,000 kPa	5,511 psi
最大圧力 - 走行時	35,000 kPa	5,076 psi
最大圧力 - 旋回時	26,000 kPa	3,771 psi
ブームシリンダ - 内径	170 mm	7 in
ブームシリンダ - 行程	1,524 mm	60 in
スティックシリンダ - 内径	190 mm	7 in
スティックシリンダ - 行程	1,758 mm	69 in
TB バケットシリンダ - 内径	160 mm	6 in
TB バケットシリンダ - ストローク	1,356 mm	53 in

整備交換時の容量

燃料タンク容量	715 L	188.9 gal
冷却系統	52 L	13.7 gal
エンジンオイル (フィルタ付き)	40 L	10.6 gal
旋回ドライブ	10.5 L	2.8 gal
ファイナルドライブ (片側)	9.5 L	2.5 gal
作動油 (全量)	550 L	145.3 gal
作動油タンク (サクシオンパイプなど)	217 L	57.3 gal
尿素水タンク	80 L	21.1 gal

標準

ブレーキ	ISO 10265: 2008
キャブ / オペレータ保護ガード (OPG) (オプション)	ISO 10262:1998 Level II
キャブ / 転倒時運転者保護構造 (ROPS、Rollover Protective Structure)	ISO 12117-2:2008

騒音性能

ISO 6395:2008 (外部)	108 dB (A)
ISO 6396:2008 (キャブ内部)	73 dB (A)

- 開放型の運転席やキャブ（適切にメンテナンスがされていない場合や、ドア/ウィンドウが開いている状態）で長時間作業を行うときや、騒音の激しい環境で作業を行うときには、聴力保護具が必要になる場合があります。

エアコンディショニングシステム

当機のエアコンシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒 R134a (地球温暖化係数 =1,430) を使用。システムに含まれている冷媒の質量は 1.00 kg で、CO₂ 換算では 1.430 メートルトン相当です。

352 油圧ショベルの仕様

運転質量および接地圧

ベース車両仕様構成	600 mm (24 in) トリプルグロース シュー		600 mm (24 in) ダブルグロースシュー		750 mm (30 in) トリプルグロース シュー	
	質量 kg (lb)	接地圧 kPa (psi)	質量 kg (lb)	接地圧 kPa (psi)	質量 kg (lb)	接地圧 kPa (psi)
ベースフレーム (固定ゲージ (FG) ロングアンダキャリッジ用シングルフランジトラックローラとキャリアローラを含む)						
9.8 mt (21,605 lb) カウンタウエイト						
リーチブーム + R3.35 m (11 ft 0 in) TB アーム + 3.30 m ³ (4.32 yd ³) 標準デューティ容量 (GDC) バケット	48,900 (107,700)	84.7 (12.3)	48,700 (107,400)	84.8 (12.3)	49,400 (109,400)	68.8 (10.0)
ベースフレーム (固定ゲージロングアンダキャリッジ用ダブルフランジトラックローラとキャリアローラを含む)						
9.8 mt (21,605 lb) カウンタウエイト						
リーチブーム + R3.35 m (11 ft 0 in) TB アーム + 3.30 m ³ (4.32 yd ³) GDC バケット	48,900 (107,800)	84.8 (12.3)	49,000 (108,000)	84.9 (12.3)	49,600 (109,400)	68.9 (10.0)
ベースフレーム (可変ゲージ (VG) ロングアンダキャリッジ用ダブルフランジトラックローラとキャリアローラを含む)						
9.8 mt (21,605 lb) カウンタウエイト						
リーチブーム + R3.35 m (11 ft 0 in) TB アーム + 2.50 m ³ (3.27 yd ³) 過酷デューティ (SD) バケット	51,600 (113,700)	84.9 (12.3)	51,700 (113,900)	84.9 (12.3)	52,300 (115,300)	69.0 (10.0)

すべての運転質量には、燃料タンク 90% と 75 kg (165 lb) のオペレータが含まれます。

主要コンポーネント質量

	kg	lb
9.8 mt (21,605 lb) カウンタウエイト、標準スイングフレーム、ベースフレーム（固定ゲージロングアンダキャリッジ用シングルフランジトラックローラとキャリアローラを含む）を装着する基本機械	33,210	73,230
9.8 mt (21,605 lb) カウンタウエイト、標準スイングフレーム、ベースフレーム（固定ゲージロングアンダキャリッジ用ダブルフランジトラックローラとキャリアローラを含む）を装着する基本機械	33,250	73,310
9.8 mt (21,605 lb) カウンタウエイト、標準スイングフレーム、ベースフレーム（可変ゲージロングアンダキャリッジ用ダブルフランジトラックローラとキャリアローラを含む）を装着する基本機械	36,010	79,380
トラックシュー：		
幅、厚さ 600 mm (24 in) の固定ゲージおよび可変ゲージロングアンダキャリッジ用トリプルグローストラックシュー	5,290	11,660
幅、厚さ 600 mm (24 in) の固定ゲージおよび可変ゲージロングアンダキャリッジ用ダブルグローストラックシュー	5,400	11,900
幅、厚さ 750 mm (30 in) の固定ゲージおよび可変ゲージロングアンダキャリッジ用トリプルグローストラックシュー	6040	13,320
ブームシリンダ (2本)	920	2,020
燃料タンク 90 % および 75 kg (165 lb) のオペレータの質量	630	1,380
カウンタウエイト：		
9.8 mt (21,605 lb) カウンタウエイト	9,800	21,610
スイングフレーム：		
標準スイングフレーム	4,290	9,450
固定ゲージ (FG) および可変ゲージ (VG) ロングアンダキャリッジ：		
ベースフレーム（固定ゲージロングアンダキャリッジ用シングルフランジトラックローラとキャリアローラを含む）	10,740	23,670
ベースフレーム（固定ゲージロングアンダキャリッジ用ダブルフランジトラックローラとキャリアローラを含む）	10,780	23,760
ベースフレーム（可変ゲージロングアンダキャリッジ用シングルフランジトラックローラとキャリアローラを含む）	13,230	29,170
ベースフレーム（可変ゲージロングアンダキャリッジ用ダブルフランジトラックローラとキャリアローラを含む）	13,270	29,250
ブーム（ライン、ピン、スティックシリンダを含む）：		
リーチブーム 6.9 m (22 ft 8 in)	4,520	9,960
アーム（ライン、ピン、バケットシリンダ、バケットリンケージを含む）：		
リーチアーム R3.35TB (11 ft 0 in)	2,520	5,560
バケット（リンケージなし）：		
1.90 m ³ (2.48 yd ³) TB 用 HDX	2,450	5,400
2.10 m ³ (2.75 yd ³) TB 用 HDX	2,590	5,710
クイックカプラ (QC、Quick Coupler)：		
CW 専用 QC	770	1,690
ピングラバ QC	1,060	2,340

352 油圧ショベルの仕様

寸法

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



ブームオプション

リーチブーム 6.9 m (22 ft 8 in)

アームオプション

リーチアーム

R3.35TB (11 ft 0 in)

足回りのオプション

固定ゲージ

可変ゲージ

	固定ゲージ		可変ゲージ	
1 車両の高さ:				
キャブの高さ	3,230 mm	10 ft 7 in	3,380 mm	11 ft 1 in
OPG 高さ	3,370 mm	11 ft 1 in	3,530 mm	11 ft 7 in
ガードレール/ハンドレールの高さ	3,370 mm	11 ft 1 in	3,530 mm	11 ft 7 in
ブーム/アーム/バケット装着	3,670 mm	12'0"	3,570 mm	11 ft 9 in
ブーム/アーム装着	3,580 mm	11 ft 9 in	3,620 mm	11 ft 11 in
ブーム装着	3,090 mm	10 ft 2 in	3,190 mm	10 ft 6 in
ブーム/アーム/バケット装着 (共用配管を含む)	3,670 mm	12'0"	3,600 mm	11 ft 10 in
ブーム/アーム装着 (共用配管を含む)	3,590 mm	11 ft 9 in	3,640 mm	11 ft 11 in
ブーム装着 (共用配管を含む)	3,130 mm	10 ft 3 in	3,230 mm	10 ft 7 in
2 車両長さ:				
ブーム/アーム/バケット装着	11 890 mm	39'0"	11,820 mm	38 ft 9 in
ブーム/アーム装着	11 870 mm	38 ft 11 in	11 840 mm	38'10"
ブーム装着	10 640 mm	34 ft 11 in	10 590 mm	34 ft 9 in
ブーム/アーム/バケット装着 (共用配管を含む)	11 890 mm	39'0"	11,820 mm	38 ft 9 in
ブーム/アーム装着 (共用配管を含む)	11 870 mm	38 ft 11 in	11 840 mm	38'10"
ブーム装着 (共用配管を含む)	10 640 mm	34 ft 11 in	10 590 mm	34 ft 9 in
3 上部フレーム幅 (通路含まず)	3,020 mm	9'11"	3,020 mm	9'11"
4 後端旋回半径	3,760 mm	12 ft 4 in	3,760 mm	12 ft 4 in
5 カウンタウエイト下端高さ				
FG 足回り (シューラグ含まず)	1,280 mm	4 ft 2 in	—	—
VG 足回り (シューラグ含まず)	—	—	1,435 mm	4 ft 8 in
6 最低地上高				
FG 足回り (シューラグ含まず)	475 mm	1 ft 7 in	—	—
VG 足回り (シューラグ含まず)	—	—	710 mm	2'4"
7 タンブラ中心距離				
FG アンダキャリッジ	4,360 mm	14'4"	—	—
VG アンダキャリッジ	—	—	4,340 mm	14'3"
バケットタイプ	GDC		SD	
バケット容量	3.30 m ³	4.32 yd ³	2.50 m ³	3.27 yd ³
バケットチップの半径	1890 mm	6 ft 2 in	1912 mm	6 ft 3 in

(次ページに続く)

寸法 (続き)

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。

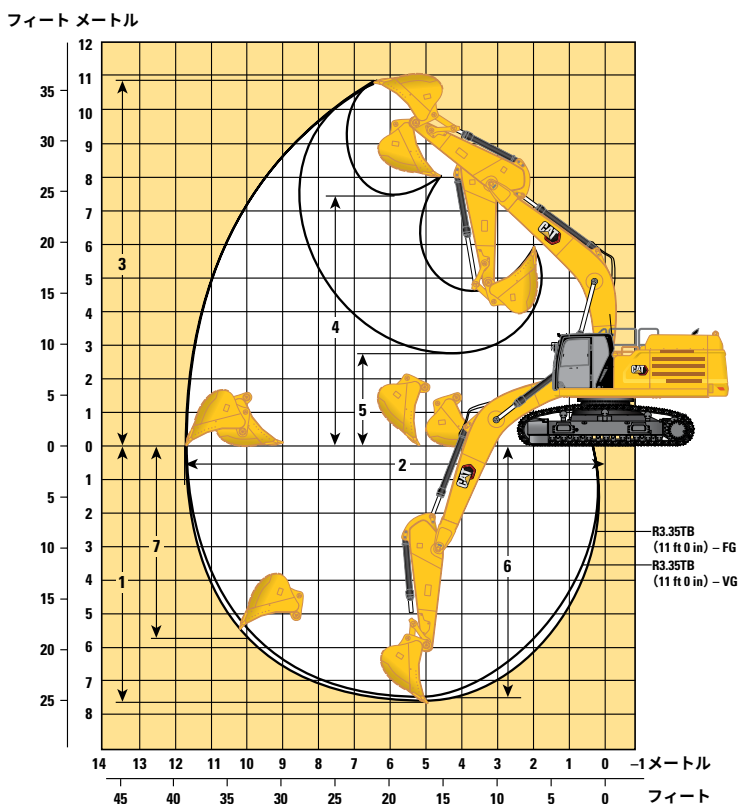


ブームオプション	リーチブーム 6.9 m (22 ft 8 in)	
アームオプション	リーチアーム R3.35TB (11 ft 0 in)	
足回りのオプション	固定ゲージ	
8 トラック全長		
FG アンダキャリッジ (トリプルグローサシュー付き)	5,370 mm	17'7"
9 クローラ中心距離		
延長	2,740 mm	9'0"
トラック幅 : 固定ゲージ足回り		
600 mm (24 in) シュー	3,340 mm	10 ft 11 in
750 mm (30 in) シュー	3,490 mm	11'5"
900 mm (35 in) シュー	3,640 mm	11 ft 11 in
トラック幅 : 可変ゲージ足回り収縮時		
600 mm (24 in) シュー	2,990 mm	9 ft 10 in
750 mm (30 in) シュー	3,140 mm	10'4"
900 mm (35 in) シュー	3,540 mm	11 ft 7 in
10 足回り幅 (ステップ含む) : 固定ゲージ足回り		
600 mm (24 in) シュー	3,530 mm	11 ft 7 in
750 mm (30 in) シュー	3,530 mm	11 ft 7 in
900 mm (35 in) シュー	3,640 mm	11 ft 11 in
足回り幅 (ステップ含む) : 可変ゲージ収縮時		
600 mm (24 in) シュー	3,180 mm	10'5"
750 mm (30 in) シュー	3,180 mm	10'5"
900 mm (35 in) シュー	3,540 mm	11 ft 7 in
バケットタイプ	GDC	
バケット容量	3.30 m ³	4.32 yd ³
バケットチップの半径	1890 mm	6 ft 2 in

352 油圧ショベルの仕様

作業範囲および力

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



ブームオプション	リーチブーム 6.9 m (22 ft 8 in)			
アームオプション	リーチアーム			
	R3.35TB (11 ft 0 in)		R3.35TB (11 ft 0 in)	
足回りのオプション	固定ゲージ		可変ゲージ	
1 最大掘削深さ	7,660 mm	25'2"	7,530 mm	24'8"
2 最大床面掘削半径	11,730 mm	38'6"	11,730 mm	38'6"
3 最大掘削高さ	10,820 mm	35 ft 6 in	10,870 mm	35 ft 8 in
4 最大ダンプ高さ	7,430 mm	24'5"	7,560 mm	24'10"
5 最小ダンプ高さ	2,750 mm	9'0"	2,880 mm	9'5"
6 2,440 mm (8 ft 0 in) のレベルボトムでの最大切削深さ	7,510 mm	24'8"	7,380 mm	24'3"
7 最大垂直壁掘削深さ	5,730 mm	18'10"	5,150 mm	16 ft 11 in
バケット掘削力 (ISO)	268 kN	60,200 lbf	264 kN	59,300 lbf
アーム掘削力 (ISO)	199 kN	44,700 lbf	200 kN	45,000 lbf
バケットタイプ	GDC		SD	
バケット容量	3.30 m ³	4.32 yd ³	2.50 m ³	3.27 yd ³
バケットチップの半径	1890 mm	6 ft 2 in	1912 mm	6 ft 3 in

(次ページに続く)

バケット仕様および互換性

	リンケージ	幅		容量		質量		充填率	ロング固定ゲージ足回り	ロング拡幅式足回り	
		mm	in	m ³	yd ³	kg	lb		%	9.8 mt (21,605 lb) カウンタウエイト	
										リーチブーム 6.9 m (22 ft 8 in)	
									R3.35TB (11 ft 0 in)		
ピンオン (クイックカブラなし)											
GDX	TB	1,500	59	1.90	2.48	1,857	4,094	100	●	●	
	TB	1,600	63	2.00	2.62	1,904	4,197	100	●	●	
HDX	TB	1,550	61	1.90	2.48	2,275	5,015	100	●	●	
	TB	1,700	67	2.10	2.75	2,415	5,324	100	●	●	
HD	TB	1,650	66	2.41	3.15	2,220	4,894	100	⊙	●	
SD	TB	1,700	67	2.41	3.15	2,496	5,502	90	●	●	
	TB	1,850	74	2.69	3.52	2,696	5,943	90	⊙	●	
ピンオン装着時の最大荷重 (積載質量 + バケット)								kg	6910	7780	
								lb	15,234	17,152	
ピングラバカブラあり											
GDX	TB	1,500	59	1.90	2.48	1,857	4,094	100	●	●	
	TB	1,600	63	2.00	2.62	1,904	4,197	100	⊙	●	
HDX	TB	1,550	61	1.90	2.48	2,275	5,015	100	⊙	●	
	TB	1,700	67	2.10	2.75	2,415	5,324	100	⊖	●	
HD	TB	1,650	66	2.41	3.15	2,220	4,894	100	⊖	⊙	
SD	TB	1,700	67	2.41	3.15	2,496	5,502	90	⊖	⊙	
	TB	1,850	74	2.69	3.52	2,696	5,943	90	○	⊖	
カブラ装着時の最大荷重 (積載質量 + バケット)								kg	5885	6,755	
								lb	12,975	14,893	

上記の負荷は油圧ショベル規格の EN474-5:2006 + A3:2013 に準拠しており、フロントリンケージを地上ラインまで完全に伸ばしてバケットを縮めた状態で、油圧リフト能力の 87%、またはチッピング容量 (バケット転倒容量) の 75% を超えないようになっています。

容量は ISO 7451:2007 に準拠しています。

バケット質量 (ロング・チップ装着)。

マテリアルの最大密度:

● 2,100 kg/m³ (3,500 lb/yd³)

⊙ 1,800 kg/m³ (3,000 lb/yd³)

⊖ 1,500 kg/m³ (2,500 lb/yd³)

○ 1,200 kg/m³ (2,000 lb/yd³)

Caterpillar 社では、製品から最大限の価値を得られるように適切なワークツールを使用するようお勧めしています。質量、寸法、流量、および圧力などに関する、Caterpillar 社の推奨事項や仕様に沿わないワークツール (バケットを含む) を使用すると、生産性、安定性、信頼性、またはコンポーネントの耐久性が低下するなど、最適な性能を得られない場合があります。また、引きずる、てこのようにこじる、ねじる、重量物を受け止めるなど、ワークツールの誤使用は、ブームおよびアームの耐用年数低下につながります。

一般的な積込み杯数のマッチングガイド

最大限の生産性と効率を実現するために、最適な性能を得られるよう積込みおよび運搬機械を適合させることをお勧めします。

コンフィギュレーション*:

2.69 m³ (3.52 yd³) バケット

トラックへの定格容量の積込みに必要な杯数

材質タイプ	フィルファクター	取扱マテリアル密度	ホーラー				
			725	730	730 EJ	735	740 GC
			容量				
			24 mt (26.5 t)	28 mt (31 t)	27.1 mt (30 t)	32 mt (35.3 t)	36.3 mt (40 t)
土	100 %	1,600 kg/m ³ (2,700 lb/yd ³)	5-6	6-7	6	7-8	8-9
石灰岩	90 %	1,540 kg/m ³ (2,600 lb/yd ³)	6-7	7-8	7		

* 記載された積込み杯数のマッチングは、上記の車両仕様構成、フィルファクター、および一般的な取扱マテリアル密度を反映しています。車両仕様構成、フィルファクター、または取扱マテリアル密度の変更や現場固有の要因が、用途に適した正確な積込み杯数のマッチングの推奨事項に影響を与える可能性があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

352 油圧ショベルの仕様

アタッチメント適合ガイド

地域により、ご使用になれないアタッチメントもあります。お客様の地域でご購入いただけるコンフィギュレーションについては、お近くの Cat ディーラにお問い合わせください。

適合

† 機械に取り付けて使用可能（使用率 50 % 未満）

ピンオンアタッチメント

足回り		L	L-VG
カウンタウエイト		9.8 mt (21,605 lb)	
ブームの種類		リーチ	
スティックの長さ		3.35 m (11 ft 0 in)	
油圧ブレーカ	H160 S	✓	✓
	H180 S	✓	✓
	H190 S	✓	✓
スクラップおよび解体用モービルシャワー	S3050 フラットトップ	✓	✓
ロータリカッター	RC50	✓	✓

CAT ピングラバカプラアタッチメント

足回り		L	L-VG
カウンタウエイト		9.8 mt (21,605 lb)	
ブームの種類		リーチ	
スティックの長さ		3.35 m (11 ft 0 in)	
油圧ブレーカ	H160 S	✓	✓
	H180 S	✓†	✓†
ロータリカッター	RC50	✓	✓

ブーム取付けアタッチメント

足回り		L	L-VG
カウンタウエイト		9.8 mt (21,605 lb)	
ブームの種類		リーチ	
スクラップおよび解体用モービルシャワー	S2090	✓	✓
	S3070 フラットトップ	✓	✓
	S3090 フラットトップ	✓	✓

標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、CAT ディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション仕様		標準	オプション仕様
ブーム、アーム、リンケージ			電気系統		
6.9 m (22 ft 8 in) リーチブーム	✓		メンテナンスフリー 1,000 CCA バッテリー (× 4)	✓	
3.35 m (11 ft) リーチアーム	✓		集中配置された電気系統ディスコネクトスイッチ	✓	
TB バケットリンケージ		✓	LED エクステリアシャーシおよびブームライト	✓	
CAT® テクノロジー			プレミアム周辺作業灯		
CAT 機械管理			エンジン		
-VisionLink®	✓ ¹		115 A オルタネータ	✓	
-VisionLink Productivity		✓ ²	冷間始動用ブロックヒータ		✓
-リモートフラッシュ	✓		選択可能な 3 つのモード： パワー、スマート、エコ	✓	
-リモートトラブルシュート	✓		オートエンジン回転数コントロール	✓	
-ワークツール識別および追跡機能 (PL161)	✓		52 °C (126 °F) 高周囲温度用クーリングシステム	✓	
-オペレータコーチング機能		✓ ³	油圧リバースファン	✓	
CAT GRADE:			寒冷時始動機能 (-18 °C (0 °F) まで)		
-Cat GRADE with 2D	✓		寒冷時始動機能 (-32 °C (-25 °F) まで)		✓
-CAT GRADE with 2D、アタッチメント対応オプション (ARO) 装備		✓	プレクリーナ内蔵の 2 重エレメントエアフィルタ	✓	
-レーザーキャッチャー		✓	デュアルステージ 4 ミクロンメインフィルタ	✓	
-CAT GRADE with 3D (シングルまたはデュアル全地球的航法衛星システム [GNSS])		✓	インレットエアヒータ		✓
-Trimble、Topcon、および Leica の 3D グレードシステムに対応	✓		エンジンオイルセンサ		✓
-CAT GRADE 3D 対応		✓	10 ミクロンプライマリフィルタ (ウォータセパレータ付き)	✓	
-CAT® Grade Connectivity		✓ ²	電動燃料プライミングポンプ	✓	
CAT アシスト:			PIN コードによる安全始動機能		
-グレードアシスト	✓		リモート無効化	✓	
-ブームアシスト	✓		油圧システム		
-バケットアシスト	✓		ブームおよびスティックの再生回路	✓	
-スイングアシスト	✓		電子式メインコントロールバルブ	✓	
-リフトアシスト	✓		自動作動油加温機能	✓	
CAT PAYLOAD:			生分解性作動油に対応		
-作業中の計量	✓		旋回反転防止弁	✓	
-半自動キャリブレーション	✓		自動スイングパーキングブレーキ	✓	
-積載質量 / サイクル情報	✓		高性能油圧リターンフィルタ	✓	
-VisionLink 生産性バックオフィスレポート作成機能		✓ ²	2 速走行	✓	
CAT Advanced PAYLOAD:			複合 2 方向補助回路		
-毎日の合計		✓	中圧補助サーキット		✓
-カスタムリスト		✓	油圧効率モニタリング		✓
-スマート質量目標		✓	¹ 状態、メンテナンスインサイト、状態モニタリングを管理するために、中核となるテレマティクスデータを提供します。より包括的なデータレポートで使用可能なその他の計画詳細については、CAT ディーラにお問い合わせください。		
-電子チケットの統合		✓ ²	² VisionLink のサブスクリプションが必要です。詳細については、CAT ディーラにお問い合わせください。		
その他:			³ バックオフィス報告のために VisionLink のサブスクリプションが必要です。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。		
CAT チルトローテータ (TRS) 統合		✓	(次ページに続く)		

352 の標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品 (続き)

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、CAT ディーラにお問い合わせください。

標準		オプション 仕様	標準		オプション 仕様
安全とセキュリティ			整備とメンテナンス		
		CAT Command リモートコントロール			統合車両状態管理システム
	✓			✓	
	✓	2De フェンス: -e シーリング -e フロア -e スイング -e ウォール -e キャブ干渉防止		✓	エンジンオイルフィルタおよび燃料 フィルタをまとめて配置
	✓	ブレーカ自動停止機能		✓	定期オイルサンプリング (S.O.S SM) ポート
	✓	Caterpillar ワンキーセキュリティシステム			足回りと構造
	✓	ロック式外部ツールボックス/ストレージボックス		✓	ベースフレーム上のけん引用アイ
	✓	ロック式ドア (燃料タンクおよび作動油 タンクのロック)			全長トラックガイディングガード
	✓	ロック式燃料ドレンコンパートメント			セグメント式 3 分割のトラックガイディ ングガード
	✓	滑止めプレートおよび沈込み式ボルトを 備えたサービスプラットフォーム		✓	スィベルガード
	✓	右 (RH) ハンドレールと手すり		✓	強化型ボトムガード
	✓	信号 / 警告ホーン		✓	HD トラベルモータガード
		トラベルアラーム		✓	HD ローラ
		旋回アラーム		✓	グリース潤滑済みトラック
	✓	グラウンドレベルセカンダリエンジン シャットオフスイッチ		✓	HD スイングフレーム
	✓	ロック式ディスコネクトスイッチ		✓	HD スイングベアリング
	✓	ブーム降下防止弁			9.4 mt (20,723 lb) 着脱式カウンタウエイト
	✓	アーム降下防止弁			9.8 mt (21,605 lb) カウンタウエイト
	✓	リアビューカメラと右側の サイドビューカメラ			600 mm (24 in) ダブルグローサシュー
		360° ビューシステム			600 mm (24 in) トリプルグローサトラッ クシュー
		点検用照明			750 mm (30 in) トリプルグローサトラッ クシュー

	デラックス	プレミアム (2P)	プレミアム (1P)
ROPS	○*	○*	○*
オペレータ保護ガード (OPG)	○	○	○
高解像度 203 mm (8 in) LCD タッチスクリーンモニター	●	X	X
高解像度 254 mm (10 in) LCD タッチスクリーンモニター	○	●	●
自動バイレベルエアコン	●	●	●
モニター操作用ジョグダイヤルおよびショートカットキー	●	●	●
キーレスブッシュスタート式のエンジン制御	●	●	●
高さ調整式コンソール	●	●	●
チルトアップ式左側コンソール	●	●	●
ヒータ付きエアサスペンションデラックスシート	●	X	X
ヒータおよびベンチレータ付きエアサスペンションプレミアムシート	X	●	●
51 mm (2 in) シートベルト	●	●	●
モニター体型 Bluetooth® 搭載ラジオ (USB/ 補助ポート付き)	●	●	●
12 V DC コンセント	●	●	●
書類収納スペース	●	●	●
オーバーヘッド収納およびリア収納 (ネット付き)	●	●	●
ドリンクホルダ	●	●	●
カップホルダ	●	●	●
開閉可能な 2 分割式フロントウィンドウ	●	●	○
一体型キャブフロントウィンドウ	X	○	●
リアウィンドウの緊急用避難口	●	●	●
ラジアルワイパ (ウォッシャ付き)	●	X	X
パラレルワイパ	X	●	●
開閉可能なポリカーボネート製スカイライトハッチ	●	●	X
ラミネートルーフガラス	X	X	●
LED 車内灯	●	●	●
フロアウェルカムライト	●	●	●
ルーフサンスクリーン	●	●	●
ローラ式フロントサンスクリーン	●	●	●
ローラ式リアサンスクリーン	○	●	●
フロアマット (水洗い可)	●	●	●
ビーコン対応	●	●	●
CAT アームステア	○	○	○
補助リレー	○	○	○

● 標準

○ オプション仕様

X なし

* ROPS は 50 メートルトン未満の車両仕様構成が使用可能です。

352 アタッチメント

ディーラ装着のキットおよびアタッチメント

アタッチメントはこれと異なる場合があります。詳細については、CAT ディーラにお問い合わせください。

キャブ

- ラジアル下部ワイパ
- ツールコントロールのための左 / 右電気ペダル
- 水平スライダジョイスティック
- レインプロテクタ + キャブライトカバー
- 75 mm (3 in) 巻き取り式シートベルト

電気系統

- プレミアム周辺作業灯

ガード

- フロントフルガード (メッシュタイプ)
- メッシュガード下半分フロント
- 全体盗難防止ガード

安全とセキュリティ

- Bluetooth 対応レシーバキット
- Bluetooth キーフォブ
- オペレータ保護ガード
- CAT Detect – 作業員検出機能
- CAT Command – リモートコントロールキット

次の情報は、本書の対象となっている地域で販売するために構成された、最終製造時の機械に適用されます。この宣言の内容は発効日時点で有効ですが、車両の機能および仕様に関連した内容は予告なしに変更されることがあります。詳細については、機械の取扱説明書を参照してください。

サステナビリティの実例および当社の進捗状況については、<https://www.caterpillar.com/ja/company/sustainability.html> をご覧ください。

エンジン

- CAT® C13B エンジンは、米国 EPA Tier 4 Final、EU Stage V、および日本 2014 年排出ガス基準に適合している
 - CAT ディーゼルエンジンでは、ULSD（硫黄含有量が 15 ppm 以下の超低硫黄ディーゼル燃料）または次を上限として、より低い炭素強度燃料を混合した ULSD** を使用する必要があります。
 - ✓ 20% のバイオディーゼル FAME（脂肪酸メチルエステル）*
 - ✓ 最大 100% の再生可能ディーゼル、HVO（水添植物油）、および GTL（ガス液化）燃料
- 適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせいただくか、『Caterpillar 推奨の機械油水類』（SEBU6250）を参照してください。
- * 後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大 100% のバイオディーゼルを使用できます（混合率が 20% を超えるバイオディーゼルの使用については、Cat ディーラにお問い合わせください）。
- ** 排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。

エアコンディショニングシステム

- 当機のエアコンディショニングシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒 R134a（地球温暖化係数=1,430）を使用。システムに含まれている冷媒の質量は 1.0 kg（2.2 lb）で、CO₂ 換算で 1.430 メートルトン（1.576 トン）相当になります。

塗料

- 把握できる限りの情報に基づく、次の重金属の塗装内の最大許容濃度（ppm 単位）は次のとおりです。
 - バリウム < 0.01 %
 - カドミウム < 0.01 %
 - クロム < 0.01 %
 - 鉛 < 0.01 %

騒音性能

ISO 6395:2008（外部）- 108 dB（A）

ISO 6396:2008（キャブ内部）- 73 dB（A）

- 開放型の運転席やキャブ（適切にメンテナンスがされていない場合や、ドア/ウィンドウが開いている状態）で長時間作業を行うときや、騒音の激しい環境で作業を行うときには、聴力保護具が必要になる場合があります。

油水類

- 工場出荷時には、エチレングリコール冷却水が充填されています。CAT ディーゼルエンジン不凍液/クーラント（DEAC）および CAT エクステンデッドライフクーラント（ELC）は、リサイクルできます。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。
- CAT Bio HYDO™ Advanced は、EU Ecolabel 認証済みの生分解性作動油です。
- その他の油水類も存在する可能性があります。詳細な推奨油水類およびメンテナンス間隔については、取扱説明書または用途および設置ガイドを参照してください。

機能およびテクノロジー

- 次の機能およびテクノロジーは、燃料の節約および二酸化炭素排出量の削減に貢献する可能性があります。機能は異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。
 - スマートモードは、機械のパワーを掘削要件に自動的に一致させます。
 - エコモードは、軽度の用途の場合に燃料消費の低減を支援
 - CAT テクノロジーの使用により、稼働効率の向上が可能
 - 必要に応じてエンジンを冷却する高効率油圧ファンにより、燃料消費を削減できます。
 - 延長されたサービス間隔により、メンテナンスコストの削減が可能

リサイクル

- 機械に含まれる材質の分類と概算の質量割合を以下に示します。製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

材質タイプ	質量割合
スチール製	83.09 %
鉄	8.97 %
非鉄金属	1.66 %
合金	0.04 %
金属および非金属混合物	0.72 %
プラスチック	0.62 %
ゴム	0.16 %
非金属混合物	0.13 %
油水類	2.97 %
その他	1.64 %
未分類	0.00 %
合計	100 %

- リサイクル可能率の高い車両により、貴重な天然資源をさらに効率的に使用でき、耐用年数に到達した製品の価値が高まります。ISO 16714:2008（土木建設機械類 - リサイクル可能率および回収可能率 - 用語および計算方法）によれば、リサイクル可能率は新品の車両のリサイクル、再利用、またはその両方が可能な質量による割合（パーセント単位の質量分率）として定義されます。

部品表のすべての部品は、まず ISO 16714:2008 および日本 CEMA（Construction Equipment Manufacturers Association、日本建設機械工業会）の基準により定義されているコンポーネントの一覧に基づくコンポーネントタイプにより評価されます。さらに、残りの部品のリサイクル可能率が材質タイプに基づいて評価されます。

製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

リサイクル可能率 - 98%



オフロード法2014年
基準適合



国土交通省指定
低騒音型建設機械

CAT 製品、ディーラサービス、および産業ソリューションに関する詳細情報については、Web サイト (www.cat.com) をご覧ください。

AJXQ4059-00 (11-2024)
ビルド番号: 08D
(Japan)

© 2024 Caterpillar
All rights reserved

記述の内容と仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械には、オプション装備品が装着されていることがあります。利用可能なオプションについては、Cat ディーラにお問い合わせください。

CAT、CATERPILLAR、LET'S DO THE WORK、それらの各ロゴ、"Caterpillar Corporate Yellow"、"Power Edge" および Cat "Modern Hex" のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar 社の商標であり、許可なく使用することはできません。「VisionLink は VirtualSite Solutions LLC の商標であり、米国およびその他の国で登録されています。」

労働安全衛生法に基づき、機体質量3トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。労働安全衛生法に基づき機体質量3トン以上の「車両系建設機械（整地・運搬・積込・掘削用）および（解体用）の運転」には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

